



「住んでよかった東淀川区」を実現するまちづくりをすすめます



区民の皆さまのライフステージを支援し住みやすいまちづくりを推進する特色ある事業を行っています。主な事業をご紹介します。

子育てしやすいまちに

妊娠期から乳幼児期、中学生まで、長い視点を持って子どもたちの健やかな成長に寄り添い、子育て世帯を応援しています。

絵本読み聞かせ事業

絵本バンクに寄せられた寄贈絵本は既に1,400冊以上！読み聞かせボランティアによる読み聞かせを保育所・妊婦教室・子育てサロンなど様々な会場で実施しています。毎年大好評のえほんまつりは平成28年2月開催予定です。絵本を通じた親子のきずなやふれあいを深め、子どもたちの豊かな情緒を育てます。



4・5歳児子育て支援事業

行政支援の途切れる3歳児健診後から就学前のお子さんを対象にご家庭や保育施設等に出向き子育て相談を行います。



一時預かり保育

東淀川区では、独自の2時間単位の短時間保育を行っています。(大阪市では一日単位のみ)



ゲストティーチャー

小・中学生を対象に「いのちと性」「ストレスマネジメント」「情報モラル」の講座を実施し、心身の健やかな成長を促します。

安心して暮らせるまちに

区民一人ひとりの防犯や防災・減災などの意識を高められるよう、地域と連携して取り組んでいます。

青色防犯パトロール車や見守り活動



現在3台の青色防犯パトロール車が区内を巡回しているほか、登下校の見守りや巡回、防犯教室など、地域の皆さんや警察署の協力により犯罪の減少、防犯意識向上をめざして取り組んでいます。



小・中学生への防犯防災教育

土曜授業や安全安心教室により、今後担い手となる若い世代の意識向上の取り組みを行っています。

災害が起きた場合を想定した防災訓練や備蓄物品の点検などを行ったりもしました。



企業と連携した防災活動

災害時の事業継続計画(BCP)を策定したり、帰宅困難者の受け入れなど協力企業と連携し訓練等を行っています。



誰もがいきいき、支えあうまちに

誰もが健康で安心して暮らせるように、健康づくりや支援が必要な方を皆で見守る活動をしています。

要援護者の見守り拠点 ライフステーション事業



見守りキーホルダー

ID番号により本人情報がいち早く取得でき、すみやかに本人確認ができます。

民間事業者による見守りの拠点を小松と東淀路の2カ所に設置、高齢者や障がいがある方の各種相談や見守りキーホルダー事業などを行っています。

●よどぎり・まちの保健室(小松1-12-16)

☎06-6328-0160

●メゾンリバルテ(東淀路1-4-49)

☎0120-580-008



生活自立支援相談窓口

「仕事が見つからない」など生活に関するさまざまな悩みを抱えた方を対象とした支援相談窓口です。

必要な場合には専門機関と連携するなどして解決までのお手伝いをしています。お気軽にご相談ください。

☎06-6320-0231



健康づくり事業

健康診断の受診促進活動や百歳体操、食生活改善など、区民の健康を守り意識を高める取り組みを行っています。



区民とともにまちづくりを

地域の実情や特性に合わせた住みやすいまちづくりをめざし、区民の皆さんとともに活動しています。



区政会議

区役所の実施する施策や事業について区民の皆さんの意見をいただく会議です。今年委員定数を50名に増員、より多様な区民のニーズや意見を区政に活用していきます。

We Love 東淀川

ざくばらんな雰囲気です東淀川区のまちづくりについて話し合う会議です。第2回は12月11日に開催します。今後は2か月に1回開催予定です。



出前区長

区長が区内の様々なイベントや団体活動現場などに赴き、区民の皆さんの生の声をお聞きしています。



校庭等の芝生化事業

地域主体で子どもたちが緑で遊べる環境を作る活動を通じて地域のコミュニケーションを活性化させ、地域のまちづくりを促進しています。



問合せ 区役所総務課 3階33番 ☎4809-9908